

路上工事の改善マネジメントに関する研究

(財) 道路保全技術センター 正会員 ○福山 茂
 (財) 道路保全技術センター 正会員 佐藤 弘史

1. はじめに

路上工事については、工事による渋滞の発生が道路利用者の不満の原因となっており、工事による渋滞を軽減するため、特に大都市を中心に路上工事の縮減を行ってきた。直轄国道において路上工事の縮減に取り組んでいるが、直轄国道の路上工事時間をみると近年は縮減が少ない状況にある。

不満の解消のためには、ハード・ソフト双方の取り組みが必要であり、本稿では、「工事の縮減」、「工事の改善」、「情報提供」等今後の取り組みについて述べる。

2. 路上工事の現状とこれまでの取り組み

(1) 路上工事の現状

路上工事の縮減については、国の取り組みとして、第11次道路整備五箇年計画（平成5～9年度）において、特に大都市等での路上工事件数を長期的に半減することとし、また、続く新道路整備五箇年計画（平成10～14年度）において都市圏の交通円滑化の推進として引き続き路上工事の縮減を行っている。

平成14年度から18年度にかけて全国の直轄国道での路上工事時間をみると、約4割縮減している。しかし、平成17年度から18年度は、路上工事時間の縮減が停滞している（図-1）。

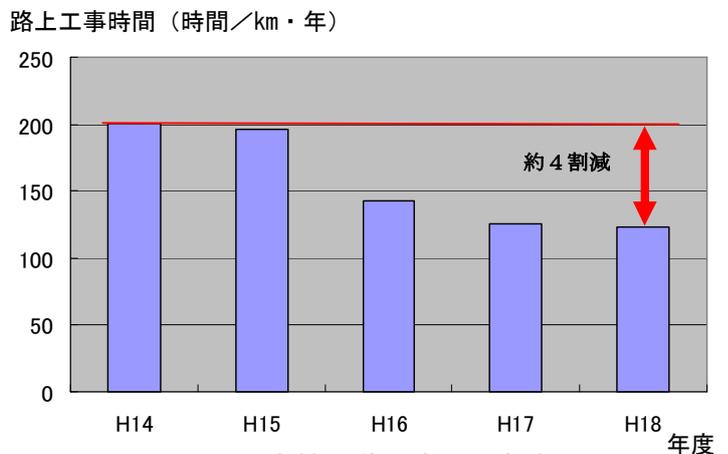


図-1 直轄国道の路上工事時間

(2) これまでの主な取り組み

路上工事に関する取り組みとしては、路上工事の縮減だけではなく、交通への影響の軽減や情報提供も行っている。平成15年度には、「ユーザーの視点に立った道路工事マネジメントの改善委員会」が設置され、内部調整型から外部評価型マネジメントへの転換が必要と指摘された。

これまでの主な路上工事の取り組みを以下に示す。

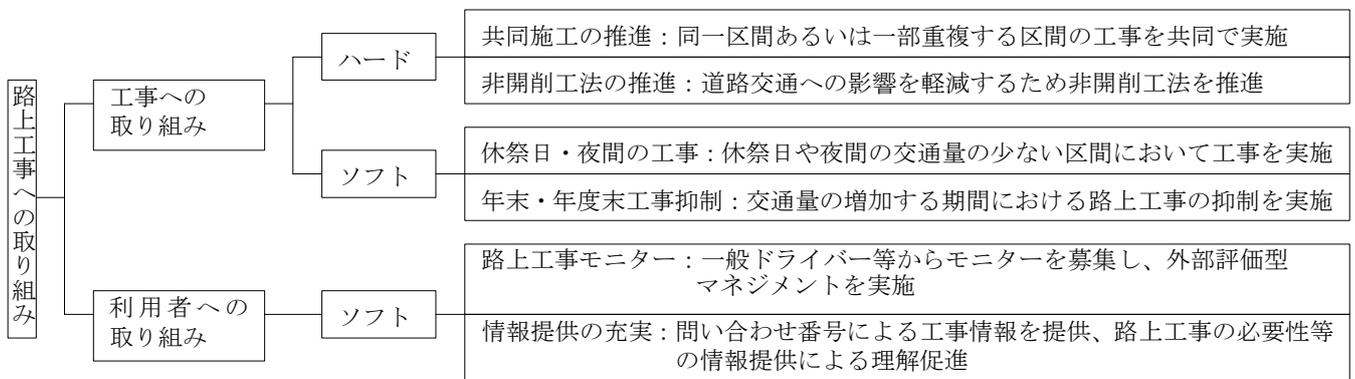


図-2 主な路上工事の取り組み

キーワード： 路上工事、工事縮減、工事改善、工事情報

3. 路上工事の改善マネジメント

路上工事に対する不満は、国土交通省の調査によると工事による渋滞が最も強い(図-3)。また、不満を感じる道路は、車線数の少ない生活道路への不満が最も強い(図-4)。

このため、直轄国道や都管理道路(23区内)等において路上工事縮減への取り組みに加え、不満を軽減するためには、都道府県等の車線の少ない生活道路についても、路上工事の縮減及び改善を行う必要があり、以下の取り組みを実施する。

- ①都道府県等を取り込んだ国、占用企業者が連携した協働の枠組み(工事に関する調整会議の設置等)を構築する。
- ②地域に特有な課題を抽出する。例えば、個別箇所(個別エリア)を設定し、生活道路における工事の現状を詳細に調査する。
- ③さらに、生活道路の工事について、縮減及び改善の取り組みを実施し、その効果を測定する。

④調査結果を基にそれぞれの地域のニーズに応じた路上工事を抑制する期間や時間、工事調整の方法、迂回路での工事調整、道路利用者、地域住民への情報提供等路上工事の縮減及び改善の計画を策定する。

今後の取り組みを整理し、路上工事の3つの柱「工事の縮減」、「工事の改善」、「情報提供」として、対策項目、取り組み方針及び効果の測定方法を以下に示す(表-1)。

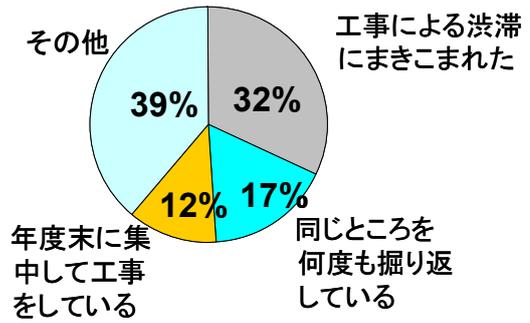


図-3 路上工事への不満の種類

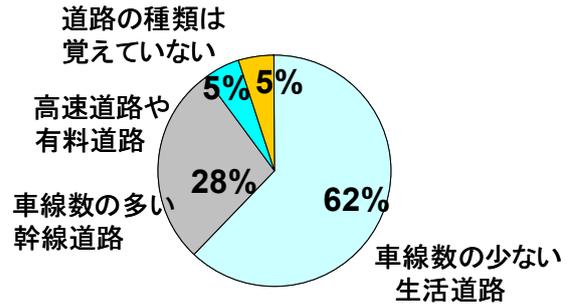


図-4 不満を感じる道路種別

表-1 路上工事の取り組みの3つの柱：「工事の縮減」、「工事の改善」、「情報提供」

対策項目	取り組み方針	効果の測定方法
工事の縮減	これまで主として行ってきた取り組みである。今後も、共同施工、非開削工法等を実施する。	工事時間については、国以外のデータも収集
工事の改善	今後、重点的に実施する取り組みである。交通への影響の軽減のため、イベント時の工事抑制、交通量が少ない日や時間帯での工事等を実施する。	新たな指標として、渋滞発生率、渋滞損失時間(額)を設定
情報提供	今後、重点的に実施する取り組みである。工事内容、工事期間等を分かりやすく表示した工事看板、工事予告看板等の設置を実施する。また、リアルタイムの工事情報のHP、携帯電話での提供やチラシ、新聞、ラジオ等による事前の情報提供を実施する。	看板については、看板設置率(実施箇所数/工事箇所数)を設定

4. おわりに

工事による渋滞が回避できない工事(昼間に車線規制を必要とする工事)もあり、このような工事は、事前の十分な情報提供で道路利用者の自らの渋滞回避(工事時間外で通過する、迂回する等)を誘導する。ここで、道路利用者が、工事の必要性を十分に理解し、不満を感じることなく迂回等を行うことが重要であり、今後は、道路利用者から路上工事への理解を得るための説明内容や説明方法に関する研究を進めて予定である。